

# ところ会 新年行事(1 月) 柴又七福神とフーテンの寅さん

日 時：平成 28 年 1 月 12 日 (木) 所沢駅 8 時 50 分集合 快晴

参加者：17 名

見学場所及びコース：全長約 5.5km

所沢駅 8:55 発 (急行池袋行) ……山手線日暮里駅……京成高砂 10:04 着⇒観蔵寺 (寿老人) ⇒鎌倉公園 休憩⇒医王寺 (恵比寿天) ⇒宝生院 (大黒天) ⇒万福寺 (福祿寿) ⇒昼食：高木屋老舗 (12:00 ~12:50) ⇒題経寺・帝釈天 (毘沙門天) ⇒寅さん記念館・山田洋次ミュージアム・山本亭 (約 40 分間) ⇒真勝院 (弁財天) ⇒良観寺 (宝袋尊) ⇒寅さん像・柴又駅⇒京成高砂、日暮里、池袋経由⇒所沢駅 17:15 着



写真が撮れた分を掲載してみました。恵比須さんは窓越し、毘沙門天は画像なし、布袋様は立像でした。



## 参加者の感想・コメント

### 小林さんからのコメント

高木屋さんのランチから参加しました。期待の山本亭では脚が冷えてしまってリタイアしようとしたが、皆様からお声がけをいただき最期までご一緒できました。有難うございます。今年もよろしくお願ひいたします。

矢切の渡しにて

土手青む「寅」がそろそろ戻るころ



### 高瀬さんからのコメント

寅さん記念館の出口付近の広場に日本地図上に撮影した場所が描かれていました。宮崎県日南市を見つけました。子育てをした 10 年間住んだ場所で、港の夏祭り撮影には工場の若い社員がエキストラとして参加したと聞いたので夫と映画館に行き日南海岸、懐かしい街並みを楽しんでいると、祭りの神輿のシーンで一瞬！見覚えのある人たちが出てきて驚いたのを思い出しました。温暖な気候の日南は、人々も南国的で気さくで何かにつけて集まり焼酎を飲み楽しめます。

「しょちゅくれ」これは日南地方ではのんべえのこと、焼酎をくれ！ しょうちゅをくれ！がなまったと聞きました。宮崎弁は面白いです。

## 堀江さんのコメント

平成二十九年最初のイベントに参加が叶い光栄です。久し振りに皆さんの元気な顔を拝見し、何か良い一年である予感がしました。神社仏閣めぐりは最近減少気味の中、七福神めぐりで一日に七か所を拝観し感動でした。

映画は、戦後復興の柱として大いに栄えました。松竹・東宝・東映のビッグスリーを中心に新東宝・大映・日活と日本の繁栄のシンボルとして娯楽の中心に君臨していた時代に私達は青春時代を過ごしました。昼食時の寅さん出演者の女優の写真を見るにつけ、自身の青春時代が蘇ります。寅さんミュージアムでは、往年の記憶を思い出しました。

昨今、高齢者の博物館展示の活用として回想法の観点が加わっています。昭和三〇年代の展示が高齢者の思い出を引き出し、認知症予防さらに認知症高齢者が生き生きした姿を取り戻すことができるようです。今年度の企画にミュージアム見学があるようです。まだまだ若い私達ですが、いつまでも青春時代を忘れないように近現代の展示に注目しましょう。



観蔵寺にて



矢切の渡し前、江戸川の土手



帝釈天の透かし彫り 3点



寅さん像の前で



無事に1月例会から始まりました。今年も1年よろしく願います。

居田